

令和 7 年度第 1 回及び第 2 回在宅医療・介護連携推進部会報告書

【第 1 回】令和 7 年 6 月 6 日（金）午後 2 時～午後 3 時 30 分

【第 2 回】令和 7 年 9 月 2 日（火）午後 2 時～午後 3 時 30 分

1 報告事項

(1) 豊明東郷医療介護サポートセンターかけはし及び東郷町在宅医療・介護連携支援センターやまびこ東郷の取り組みについて

新規事業の主な内容

- ・令和 6 年 5 月から東名古屋医師会に委託し、やまびこ東郷を開設した。医師や医療・介護関係者が気軽に意見交換を行ない、関係づくりを行う「え（e）がった会議」を 2 回、近隣の病院である名古屋記念病院との連携を図る「やろまいミーティング」を 1 回実施した。また、ACP の取り組みも専門職向けの研修や住民向けカードゲームなど開始した。

(2) 医療と介護の専門職出張講座について

- ・令和 6 年度の実績
実施回数：7 回 延べ参加者：108 名
内容：認知症の正しい理解（1 回）
薬の上手な飲み方（1 回）
介護保険の仕組みとサービス利用までの流れ（1 回）
住み慣れたまちで最期まで暮らす（2 回）
最後まで自宅で過ごすお手伝い（2 回）
- ・令和 7 年度の変更点
 - ・「オーラルフレイルについて考えよう」を削除した。
理由：他に 2 種類の歯科医師の講座があり、その講座で対応できるため。
 - ・「知って得する！東郷町の在宅医療と介護マップ」を追加した。
理由：在宅医療と介護マップの活用方法を周知するため。やまびこ東郷の担当講座として追加した。
- ・令和 8 年度について
 - ・令和 8 年度の講座内容について、第 3 回部会において検討を予定している。

(3) 在宅ケアを考える会 inTOGO（多職種カンファレンス、多職種ミーティング）について

- ・令和 6 年度は、自立支援の考え方をより深めるため、多職種ミーティングでは「リハビリ専門職を活用した自立支援・重症化防止について」、「自立支援応援事業の活用方法～リハビリ職と管理栄養士～」の 2 講座を実施した。
- ・令和 7 年度は、多職種ミーティングの内容についてアンケートを実施し、「経済的困窮者の支援」、「民生委員の役割」、「災害時の対応について」を実施予定している。

(4) ACPの取り組みについて 参考資料 1

- ・令和 6 年度は、住民向けに在宅医療・介護フェア、人生 100 年これからゲームの体験会を実施し、専門職向けには、3 回研修会を実施した。
- ・令和 7 年度は、住民向けにまちかど運動教室でのカードゲームを新たに実施し、専門職向けにも 3 回の研修の実施を予定している。

(5) 電子@連絡帳の取り組みについて 参考資料 1

- ・登録者数、患者登録数、プロジェクト数、投稿数は昨年度より増加している。
- ・令和 6 年度は、「操作方法等基本的な内容」、「具体例を通じた患者支援機能の活用方法」、「災害時の情報共有としての活用」等をテーマに研修を実施した。
- ・令和 7 年度は、「災害時を想定した情報共有の訓練や研修」の実施を予定している。また、「居宅介護支援事業所に聞き取り調査」を予定している。

2 議題

(1) 在宅医療・介護マップについて

- ・令和 7 年度に改訂予定のため、改訂に向け意見を伺ったが、特に意見はなかった。
- ・今後の進め方としては、町主体で情報を更新するなど修正を進め、案を作成し部会員に意見をいただくことを予定している。

(2) 在宅医療・介護フェアについて

- ・昨年度のアンケートや町や医師会が開催予定の講演会のテーマを踏まえ、部会メンバーで協議し、在宅医療について全く知らない人がほとんどであることを前提に「在宅医療を住民がより具体的にイメージできる」内容を行うこととした。

【令和7年度予定】

- ・日時 令和8年2月8日（日）午後
- ・会場 いこまい館 多目的室A※可動椅子あり（講演会）
いこまい館 多目的室B（展示ブース）
- ・題目 在宅医療「みんなで支える在宅医療と介護」（仮）
- ・内容 ペア講演会及び展示ブース
※ペア講演会：在宅医療を行っている医師の講演と訪問看護等の専門職も踏まえての講演
※展示ブース：昨年度と同様に協力いただける職種に展示を依頼
- ・講師 医師：アガペクリニック伊藤志門先生
専門職：調整中